

大学、病院との連携（平成 25 年度）

1. 再生医療に関する国際共同臨床研究の推進において、スウェーデン・カロリンスカ研究所では自家口腔粘膜上皮細胞シートを用いた食道再生臨床試験として 8 例の移植が成功、米国ユタ大学からは角膜・心筋等臨床部門による本学との連携プロジェクト支援の表明等が得られ、韓国インファ女子大学、中国天津医科大学とは日中韓研究協力グラント（J P S P）が採択され、国際的な共同研究や人材交流を開始した。
2. 細胞シート工学を基盤とした再生医療臨床研究においては、歯根膜臨床研究では 9 例の移植が完了、長崎大学における食道再生臨床研究では 6 例の移植が完了、慈恵会医科大学との中耳再生臨床研究では 1 例の移植が完了した。
3. 早稲田大学との医工連携研究創出のため、早稲田大学の教員・研究生を交えた研究ディスカッションの定期開催、次年度以降の共同研究体制の強化について継続的に議論した。
4. 米国ユタ大学は医工学研究エリアを細胞シート用に確保するとともに、同大学の角膜・心筋等臨床部門が本学連携プロジェクト支援を表明し、国内連携先である大阪大学とともに、知財協議を開始した。
5. ハワイパシフィック大学および韓国梨花女子大学の短期留学生を受け入れ、掛川市でのホームステイなどの多彩なプログラムを含む、地域を含めた国際交流を実施した。
6. 医学部においては新たにトルコのアンカラ大学（平成 25 年 7 月）とハジェテペ大学（平成 26 年 1 月）と学術交流協定を締結した。
7. 先端生命医科学研究所を主体とする学術交流協定を韓国アサンメディカルセンター（平成 25 年 10 月）、糖尿病センターを主体とする学術交流協定をバングラデシュ・ダッカ医科大学病院（平成 25 年 9 月）と締結した。